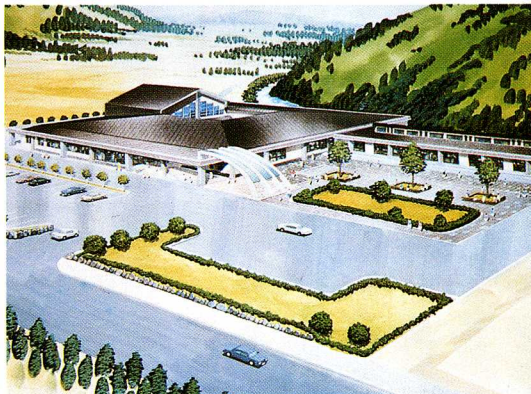


4. 新たな福祉社会を目指す動き

昭和村では、多額の費用を投じて小中津川地区内に『昭和村保健医療福祉総合センター』(仮称)の建設を進めています。これは、平成7年9月30日完成予定で、実際にサービスが実施されるのは平成8年4月1日からの予定です。



▲昭和村保健医療福祉総合センター完成予想図

『昭和村保健医療福祉総合センター』ができると、村はどう変わるのかを考えてみましょう。

保健センター

現在会津坂下町にある「保健所」で行っている仕事の一部を村が村民のために行うなど、仕事の幅を広げていくことになります。具体的な仕事内容としては、昭和の児童生徒の皆さんも受けている予防接種や健康診断の仕事、乳児検診、栄養改善指導、成人病検診など行います。

その他にも現在行われている「ふれ愛健康まつり」や健康教室、訪問指導、機能訓練など実施し、村民全員が、健康で明るい暮しができるための情報を広くみんなに知らせたり、健康に関する指導を実施します。

診療所

これまでと同じ診療所を置き、病気に苦しむ人が気軽にしかも手軽